

### 3. ART治療成績

#### 【 妊孕性温存療法および温存後生殖補助医療 】

##### << 精子凍結 >>

2022/12/22 時点データ

妊孕性温存療法	令和4年(2022年)	令和3年(2021年)	令和2年(2020年)	平成31年・令和元年(2019年)	平成30年(2018年)
がんと生殖カウンセリング症例数	25	30	17	25	17
精子凍結実施症例数	18	18	10	15	15

##### 温存後生殖補助医療

	令和4年(2022年)
凍結精子融解-ICSI 症例数(周期数)	4 (4) ※2016/6月:口腔底癌, 2020/1月:急性骨髄性白血病, 2021/10月:前立腺肉腫, 2022/2月:精巣腫瘍
Thawed-ET 症例数(周期数)	3 (5)
Thawed-ET 症例あたり妊娠率	100%(3/3)
Thawed-ET 周期あたり妊娠率	60.0%(3/5)

##### << 卵子凍結 >>

妊孕性温存療法	令和4年(2022年)	令和3年(2021年)	令和2年(2020年)	平成31年・令和元年(2019年)	平成30年(2018年)
がんと生殖カウンセリング症例数 (再診,受精卵, 卵巣凍結症例との重複も含む)	7	16	8	9	9
卵子凍結実施症例数	4	9(卵子得られず: 1)	3	5	5

##### 温存後生殖補助医療

	令和4年(2022年)
凍結卵子融解-ICSI	2症例 (2周期) ※2014/5月:悪性リンパ腫, 2016/12月:乳がん
上記にて 受精卵獲得できた	2
上記にて ET実施できた	1
妊娠率	0%

##### << 受精卵凍結 >>

妊孕性温存療法	令和4年(2022年)	令和3年(2021年)	令和2年(2020年)	平成31年・令和元年(2019年)	平成30年(2018年)
がんと生殖カウンセリング症例数 (再診,卵子凍結症例との重複も含む)	6	4	5	6	4
受精卵凍結実施症例数	3	4	2	1(凍結胚得られず: 3)	2

##### 温存後生殖補助医療

	令和4年(2022年)
Thawed-ET 症例数(周期数)	3 (5) ※2016年10月:乳がん, 2018年10月:乳がん, 2018年9月:乳がん, 2021年1月:乳がん
Thawed-ET 症例あたり妊娠率	66.7%(2/3)
Thawed-ET 周期あたり妊娠率	60.0%(3/5)

##### << 卵巣組織凍結 >>

妊孕性温存療法	令和4年(2022年)	令和3年(2021年)	令和2年(2020年)	平成31年・令和元年(2019年)	平成30年(2018年)
がんと生殖カウンセリング症例数	1	7	3	2	2
卵巣組織凍結実施症例数	1 (4歳:小児急性リンパ性白血病)	2 (5歳:横紋筋肉腫, 16歳:脳腫瘍)	1 (11歳:Ewing肉腫)	1 (12歳:骨肉腫)	1 (8歳:骨肉腫)
卵巣組織再移植 (融解→移植)	0				

##### 温存後生殖補助医療

	令和4年(2022年)
再移植後、採卵および移植	0